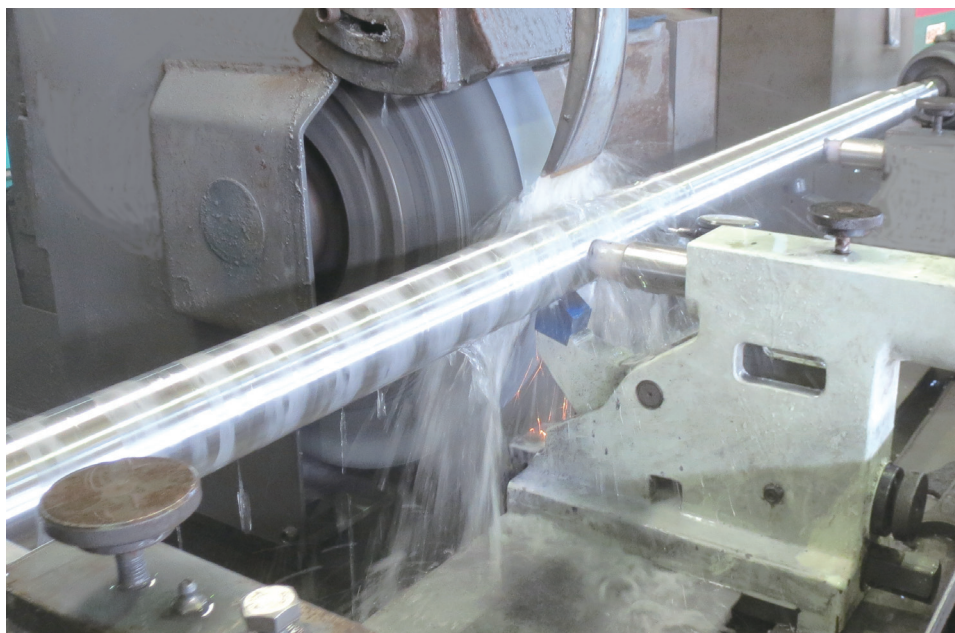


株式会社 YSK

精密シャフトで産業機器、
ロボットを支える海外
発注可
納期
相談
コスト
相談
オンリー
ワン技術
試作可
小ロット

リニアシャフトの研磨加工

業務
内容リニアシャフトから自動化
ラインの各種機械要素まで

YSKは精密シャフトの専門メーカーで、少量多品種の受注品を主に手がけている。各種産業機械の直線往復運動機構に使われるリニアシャフトをはじめ、台形ネジ、リニアガイドなど、自動化ラインやロボットに必要な機械要素の部品を広く品ぞろえし、キャッチフレーズは「世界一のシャフト屋を目指す。精密シャフトのリーディングカンパニー」。

ミクロン単位で精密な真円度、円筒度を求められる加工が得意。とりわけ要求水準が高い仕事に、商業用印刷機でインク抽出量を制御する機構部のシャフトや用紙を次工程へ送るローラーがある。その加工は、恒温を保った作業環境で腕利きの熟練工が手がける。同社を代表する仕事の一つである。

強み

熱処理の技術で、
高強度シャフトの提案も

スライドシャフトは短納期に対応するため、標準サイズを在庫し、受注後は旋盤・フライス・熱処理・研磨と、迅速に一貫処理して供給する。品質・精度・コスト・納期のニーズに応えるため、設計段階から顧客の相談に関わることも多い。技術開発に積極的で、平成20年に熱処理歪みを抑える焼き入れで特許を取得した。独自の軸支持装置を使い、歪みを抑えた熱処理を実現し、高い生産効率につなげている。また熱処理技術をもとに九州大学と連携して、シャフト材の表面組織の結晶粒を微細化する技術を開発し、売り出し中だ。この熱処理をすると

金属疲労しにくい高強度なシャフトとなり、搭載する産業機械は従来よりも軽量・コンパクトにできる。まずはプレス機、圧延ロールなどの分野で需要を開拓している。

特色

地球環境の時代に
対応、節電や廃油再利用

環境・省エネルギー活動で着実な取り組みを進めている。地域での美化活動や、工場内の切り粉の分別回収のほか、主力の九州工場（佐賀県有田町）では節電管理装置による電力使用量の管理や、不純物の少ない廃油を近隣農家に燃料で提供。また福島工場（福島県白河市）では太陽光発電パネルを設置して節電に役立てている。またマスコットキャラクター「シャフト王」を創作し、カタログなどに掲載して会社イメージを柔らかく発信している。

今後の
展望タイ拠点稼働、
世界市場へ

国内3工場に加え、平成25年6月にタイに初の海外工場を開設した。精密シャフトで少量多品種の現地需要を開拓する。成長する東南アジア市場と、半面で先行き不透明な日本の市場。

「日本・タイの2極体制で変化に対応していく」と石川直人社長は戦略を語る。

グローバル展開の先には、世界の工業の本場ドイツで高く評価される精密シャフトメーカーとなる姿を描いている。



タイの生産拠点

COMPANY PROFILE

株式会社 YSK

大阪
25ISO 9001
ISO 14001当社の
歴史

昭和41年に1本のシャフトづくりの熱処理屋から始まりました。数々の研究開発、試行錯誤を繰り返しながら熱処理技術を生かし、現在では駆動軸、偏芯シャフト、ロール、スピンドルなど、あらゆる精密シャフトを生産し、「精密シャフトはYSK」と業界で称されています。



世界一のシャフト屋を目指す
『精密シャフト分野のリーディングカンパニー』です。

代表取締役社長 石川 直人さん

■主な事業内容

直線往復運動機構用のシャフト、各種機械要素材の製造販売

■主な取引先（納入先）

印刷機メーカー、工作機メーカー、省力化機械メーカー、伝導機器商社、大学研究機関

住所／〒581-0813
八尾市泉町
1-17

TEL／072-997-1466
FAX／072-998-1959

創業／昭和41年6月
設立／昭和48年7月
資本金／3,200万円
従業員／185名

<http://www.shaft.co.jp>